



あすなろ

有田市立保田小学校 校長室便り

令和 7 年 6 月 11 日 発行

第 3 号

(文責 校長)

◆◆◆「自律」「自立」の力を… ◆◆◆

私はいつも子ども達に「自分で考えられる子になって欲しい」「自分で判断できる子になって欲しい」「それを自分から行動できる子になって欲しい」と話しています。

ですから、授業の中でも、日常生活の中でも、行事の中でも…子ども達が自分で考える、判断できる、行動に移せる活動に多く取り組んでいます。

昨年度は、高学年が運動会のダンスを自分たちで作り、自分たちで練習を進めましたし、卒業式の一場面を自分たちで考えて、全体練習を自分たちで進めていきました。そうする中で、子ども達の成長が見られたことは私の大きな喜びでした。

今年も保田小学校は、子ども達が自分たちで考え行動する活動に取り組んでいきたいと思っています。先月から、カバンに付けるキーホルダーについて、各学年、各クラスで考えました。キーホルダーを付けることの意義や問題点などについて考え、自分たちでルールをつくりました。きっと、自分たちで考え判断したからこそ、そこに自覚と責任が生まれ、行動につながると思います。そうすれば学校への愛着、友達への愛着も深まり、今よりもっともったいい保田小学校になると思います。

★☆☆「保小ブログ」を是非ご覧下さい！

「保田小学校ホームページ」にある
「ブログ」をクリックして下さい。



有田市立保田小学校

